地質・土質調査電子納品要領要領(案) (平成31年3月版)の正誤内容

ージ・行	誤							正								
4	4 地質情報管理ファイル								4 地質情報管理ファイル 4-1 地質情報管理項目							
也質情報管 里項目	4-1 地質情報管理項目									The transfer of the state of th	er Vicality of the or to GG life for Milyam at the con-		- 1 -			
	地的	直情報管理	里ファイル(BORING.)	XML)に記入する地質情報管理項目 表 4-1 地質情報管理項目	TE	真情報官理		ML)に記入する地質情報管理項目に 長 4-1 地質情報管理項目	ま、衣 4-11	による	a					
	カテ		項目名	記入內容	データ	文字	記述	カテ	7	項目名	記入內容	データ表現	文字	記述する美		
	基础	- 本田町伽	基準	電子成果品の作成で適用した要領の版 (「 <u>農村振興土木 201904-01</u> 」で固定)を記 入する。(分野:農村振興土木、西暦年:	表現 全角文字 半角英数字	30	する数 ◎1回	基础情報		528	電子成果品の作成で適用した要領の版 (「 <u>農村振興士木 201903-01</u> 」で固定)を記 入する。(分野:農村振興士木、西暦年:	全角文字 半角英数字	30	©1 E		
	-	ポーリン	ガ名	20 <u>12</u> 、月: <u>04</u> 版: 01) 業務で使用されたボーリング名を記入す	全角文字	64	ON E	\vdash	ボーリンク	/名	2019、月:03、版:01) 業務で使用されたポーリング名を記入す	全角文字	64	⊚n [
		ポーリン		る。 ボーリング総数に対するボーリングの通 し番号を記入する。	半角英数字	4	⊚n ⊞	Ш	ポーリンク	/連番	る。 ボーリング総数に対するボーリングの通 し番号を記入する。	半角英数字	4	ON E		
		経度	度分	調査位置の経度を度、分、秒で記入する。 秒については小数点以下 4 桁まで記入す	半角数字 ·(HYPHEN	4 2	⊚n e		経度	皮	調査位置の経度を度、分、秒で記入する。 秒については小数点以下 4 桁まで記入する。 西経の場合は度の頭文字に	半角数字 ・(HYPHEN	4 2	⊚n [
			砂度	る。 西経の場合は度の頭文字に (HYPHEN: MINUS)を記入する。 調査位置の経度を度、分、秒で配入する。	·MINUS) 半角数字	8				秒 度	(HYPHEN・MINUS)を記入する。 調査位置の経度を度、分、秒で記入する。 秒については小数点以下 4 桁まで記入す	·MINUS) 半角数字	8	5-50		
		緯 度	分秒	秒については小数点以下 4 桁まで記入する。 南 綿 の 場 合 は 度 の 頭 文 字 に (HYPHEN: MINUS)を記入する。	· (HYPHEN ·MINUS)	8	⊚n 🗈		緯度	秒	る。 南緯の場合は度の頭文字に ·(HYPHEN· MINUS)を記入する。	· (HYPHEN ·MINUS)	8	⊚n [
		測地系		日本側地系、世界測地系 (JGD2000)、 世界測地系 (JGD2011) の区分コード を記入する。日本測地系は「00」、世界 測地系 (JGD2000) は「01」、世界測 地系 (JGD2011) は「02」を記入する。	半角数字	2	⊚n e		測地系		日本測地系、世界測地系 (JGD2000)、 世界測地系 (JGD2011) の区分コード を記入する。日本測地系は [00]、世界 測地系 (JGD2000) は [01]、世界測 地系 (JGD2011) は [02]を記入する。	半角数字	2	⊚n [
	ボ	孔口標高		ボーリング調査孔の標高(TP.m)を小数点 以下2桁まで配入する。	半角数字 · (HYPHEN · MINUS)	8	⊚n 🗈	ボー	孔口標高		ボーリング調査孔の標高(TP.m)を小数点 以下2桁まで記入する。	半角数字 · (HYPHEN ·MINUS)	8	⊚n [
	j j	総削孔長		ボーリングの全長 (m) を小数点以下 2 桁ま で記入する。	半角数字	8	⊚n 🗈	リン	総削孔長		ポーリングの全長(m)を小数点以下2桁ま で記入する。	半角数字	8	⊚n [
	が情報	柱状図区	Э	ボーリング柱状図様式の区分(岩盤、土 質(オールコア用)、土質(標準質入試 験用)、地すべり(オールコア用)、地 すべり(標準質入試験用)、その他)(土 質・岩盤・その他)を記入する。	全角文字	13	⊚n e	情報	柱状図区分		ボーリング柱状図様式の区分(岩盤、土質(オールコア用)、土質(標準貫入試験用)、地すべり(オールコア用)、地すべり(標準貫入試験用)、その他)(土質・岩盤・その他)を配入する。	全角文字	13	⊚n e		
		ボーリン		子含む)を記入する。	半角英数 大文字	11 固定	©N Œ	Ш	ポーリン		ボーリング交換用データファイル名(拡張 子含む)を記入する。	半角英数 大文字	11 固定	⊚n [
		交換用データ		- タ ボーリング交換用データファイルを作成 したソフトウェア名をバージョンを含め て記入する。	全角文字 半角英数字	64	⊚n 🗈		データ	ポーリング交換用データ 作成ソフトウェア名	ボーリング空機用データファイルを作成 したソフトウェア名をバージョンを含め て記入する。	全角文字 半角英数字	64	⊚n [
		電子柱状図		人する。	半角英数 大文字 全角文字	11 固定	⊚n e	Ш	電子柱状図	電子柱状図ファイル名電子柱状図作成ソフト	電子柱状図ファイル名(拡張子含む)を記 入する。 電子柱状図ファイルを作成したソフトウ	半角英数 大文字 全角文字	11 固定	⊚n [
		154/12	ェア名 電子簡略柱状図ファイ	ェア名をバージョンを含めて記入する。	半角英数字	64	⊚n 🗈	Ш	12412	ェア名 電子簡略柱状図ファイル	ェア名をバージョンを含めて記入する。	半角英数字	64	⊚N E		
		電子簡 柱状区	略 名 電子簡略柱状図作成ン	電子簡略柱状図ファイル名を記入する。 ソフ 電子簡略柱状図を作成したソフトウェア	大文字 全角文字	固定 64	©N ₪	Ш	電子簡單 柱状図	電子簡略柱状図作成ソス		大文字 全角文字	固定 64	⊚n e		
		ポーリン	トウェア名 グコメント	名をバージョンを含めて記入する。 ボーリングごとにコメントを記入する。	半角英数字 全角文字 半角英数字	127	△N ₪		ボーリンク	トウェア名 グコメント	名をバージョンを含めて記入する。 ポーリングごとにコメントを記入する。	半角英数字 全角文字 半角英数字	127	△N [E		
	コメ	ント		受注者側でボーリングフォルダに付ける コメントを記入する。	半角类数子 全角文字 半角英数字	127	△N Œ	コメ	ント		受注者側でボーリングフォルダに付ける コメントを記入する。	全角文字半角英数字	127	△NŒ		
	ソフ	トメーカ用	TAG	ンプトを配入する。 ソフトウェアメーカが管理のために使用 する。	全角文字	64	△N 🗈	ソフ	トメーカ用 TA	uG	ソフトウェアメーカが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N [E		

ページ・行					1									 正				
. 0 11				HZ*														
P3-17 表 3-1 レイヤ構成 レイヤ名				岩級区分	境界線、等高線 値、名称、記号(文字列) 分布(着色、模様)			-RMS					岩級区分	境界線、等高線 値、名称、記号(文字列) 分布(着色、模様)			-RMS	
			その他*2	物性値区分 試験・計測結果	境界線、等值線等 名称、記号(文字列) 分布(着色、模様) 境界線、名称、記号等			-PHYS -PHYF *2				その他**2	物性値区分 試験・計測結果	境界線、等值線等 名称、記号(文字列) 分布(着色、模様) 境界線、名称、記号等			-PHYS -PHYF *2	
					着色、模様			*2	1					着色、模様	1		*2	
			施設、対策工形状 (主構造物)*3				-STR	_				施設、対策工形状 (主構造物)**				-STR		
		凡例	凡例図枠 区切り線、罫線			-	-TTL	-FRAM -LINE			凡例	凡例図枠 区切り線、罫線			1	-TTL	-FRAM -LINE	
			文字列			1		-TXT	1			文字列			1		-тхт	
		注記 コかル	着色、模様 注記、コメント			1	-DCR	-HCH	1 1		注記、コメ	着色、模様ント 注記、コメント			1	-DOC	-HCH	
	の」 する *3施部	上、適宜設定で る。また、新記	する。ただし、責任 没するレイヤ名称に 犬の記載方法は電子	£主体、図面オブジェク こ、既に別の意味で用い	るレイヤについては、レートは固定とし、作凶要素 トは固定とし、作凶要素 られているレイヤ名所 領(案)に従うことを原則と	のみを新ま	没し、「Sociation」	·BGD·OC	1001 5	*35	り上、適宜設 する。また、	を定する。ただし、責 新設するレイヤ名称 形状の記載方法は電	任主体、図面オブジョ こ、既に別の意味で用	射するレイキについては、 シャ ・クトは固定とし、 作図要素 といられているレイヤ名称を) 要領(業)に従うことを原則と	のみを新聞用いてはな	没し、「S·I ならない。	BGD.00001 5	4

ページ・行			誤	正							
. 6-8 ē 4-1 宣試験及 ^{ド地盤調査}	カテゴリー	項目名	記入內容	データ 表現	文字数	カテゴリー	項目名	記入内容	データ 表現	文字 数	記述する数
理項目		データシート交換用 データファイル名	データシート交換用データのファイル名を記入する。(「TS001001.XML」、「TS002005.XML」等)	半角英数 大文字	12		データシート交換用 データファイル名	データシート交換用データのファイル名を記入する。 (「TS001001.XML」、「TS002005.XML」等)	半角英数 大文字	12	ON回
		データシート交換用 データ作成 ソフトウェア名	上記ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64		データシート交換用 データ作成 ソフトウェア名	上記ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを 含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	ON回
		試験コード	試験ごとに定められた試験コードを記入する。	半角英数 大文字	5固定		試験コード	試験ごとに定められた試験コードを記入する。	半角英数 大文字	5固定	@n@
		規格番号	試験のJIS規格番号(JIS A ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16		規格番号	試験のJIS規格番号(JIS A ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16	ON回
		基準番号	試験のJGS基準番号(JGS ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16		基準番号	試験のJGS基準番号(JGS ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16	ONE
		試験名称	実施した試験名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64		試験名称	実施した試験名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	©N⊡
		試験番号	試料番号(名称)を記入する。(「S-1」、「T-1」等) 試料のない試験(地盤調査)の場合は省略す る。	全角文字 半角英数字	64		試験番号	試料番号(名称)を記入する。(「S-1」、「T-1」等) 試料のない試験(地盤調査)の場合は省略する。	全角文字 半角英数字	64	ONE
		試料採取情報	試料採取情報(乱れの少ない試料、乱した試料)をコードで記入する。	半角数字	2		試料採取情報	試料採取情報(乱れの少ない試料、乱した試料)を コードで記入する。	半角数字	2	ON回
		試験上端深度	試験の上端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで 記入する。	半角数字	8		試験上端深度	試験の上端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで記入する。	半角数字	8	ON®
		試験下端深度	試験の下端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで 記入する。	半角数字	8		試験下端深度	試験の下端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで記入する。	半角数字	8	ONE
		試験開始年月日	試験開始年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06-29」)	半角数字- (HYPHEN -MINUS)	10固定		試験開始年月日	試験開始年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06- 29」)	半角数字- (HYPHEN -MINUS)	10固定	©N⊡
		試験終了年月日	試験終了年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例: 2019年6月29日の場合、「2019-06-29」)	半角数字- (HYPHEN -MINUS)	10固定		試験終了年月日	試験終了年月日をCCYY-MM-DD形式で記入す る。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06- 29」)	半角数字- (HYPHEN -MINUS)	10固定	©NE
		試験者	試験者を記入する。	全角文字 半角英数字	64		試験者	試験者を記入する。	全角文字 半角英数字	64	©NE
		試写 料真 供情 供試体写真 ファイル名	デジタル試料供試体写真のファイル名を記入する。 (「S0010011.JPG」、「S0020052.JPG」等)	半角英数大文字	12		試写 料真 供情 供試体写真 ファイル名	デジタル試料供試体写真のファイル名を記入する。 (「S0010011.JPG」、「S0020052.JPG」等)	半角英数 大文字	12	ON®

ページ・行	誤	Œ
p. 付 5-120 5 行目	ELEMENT ボーリング情報 (標題情報,コア情報)	ELEMENT ボーリング情報 (<mark 基礎情報,標題情報, コア情報)>
p. 付 5-121 35 行目	ELEMENT 調査会社_コア鑑定者(#PCDATA)	ELEMENT 調査会社_コア鑑定者<u 氏名(#PCDATA)>
p. 付 5-121 37 行目	ELEMENT 調査会社_ボーリング責任者(#PCDATA)	ELEMENT 調査会社_ボーリング責任者<u 氏名(#PCDATA)>
p. 付 5-122 29, 30 行目	風化の程度区分*,熱水変質の程度区分判定表*,熱水変質の程度区分*, <u>破砕度*,破砕度判定表*,</u>	風化の程度区分*,熱水変質の程度区分判定表*,熱水変質の程度区分*, <u>破砕度判定表*,破砕度*,</u>
p. 付 5-123 20 行目	貫入試験_0_100 貫入量?, 標準貫入試験_ <u>10</u> _200 打撃回数?, 標準貫入試験_ <u>10</u> _200 貫入量?,	貫入試験_0_100 貫入量?, 標準貫入試験_ <u>100</u> _200 打擊回数?, 標準貫入試験_ <u>100</u> _200 貫入量?,
p. 付 5-128 10 行目	況?, 孔内水位_孔内水位, <mark>孔内水位_水位種別コード?</mark> , 孔内水位_水位種 別備考?)>	况?, 孔内水位_孔内水位, 孔内水位_水位種別備考?)>
p. 付 5-128 15 行目	ELEMENT 孔内水位_孔内水位 (#PCDATA) < <mark>!ELEMENT 孔内水位_水位種別コード (#PCDATA)></mark> ELEMENT 孔内水位_水位種別備考 (#PCDATA)	ELEMENT 孔内水位_孔内水位 (#PCDATA) ELEMENT 孔内水位_水位種別備考 (#PCDATA)
p. 付 5-133 41~45 行目	エンジン <格種類>	エンジン〉 <ポンプ〉 <ポンプ_名称 △△△〈/ポンプ_名称〉 <ポンプ_能力>〈パンプ_能力> 〈ポンプ_単位>〈/ポンプ_単位> 〈パンプ_単位>〈/ポンプ_単位> 〈/ポンプ〉 〈椿種類〉

ページ・行	誤	正
p. 付 5-152 53 行目	〈孔内水位_孔内水位〉〈/孔内水位_孔内水位〉 <u>〈孔内水位_水位種別コード〉91〈/孔内水位_水位種別コード〉</u> 〈孔内水位_水位種別備考〉水位無し〈/孔内水位_水位種別備考〉	< 孔内水位_孔内水位> 孔内水位_孔内水位 < 孔内水位_水位種別備考>水位無し 孔内水位_水位種別備考
p. 付 5-152 60 行目	〈孔内水位_孔内水位〉5.05〈/孔内水位_孔内水位〉 <u>〈孔内水位_水位種別コード〉13〈/孔内水位_水位種別コード〉</u> 〈孔内水位_水位種別備考〉清水位、被圧 孔内水位_水位種別備考〉</td <td>< 孔内水位_孔内水位>5.05<!--孔内水位_孔内水位--> < 孔内水位_水位種別備考>清水位、被圧<!--孔内水位_水位種別備考--></td>	< 孔内水位_孔内水位>5.05 孔内水位_孔内水位 < 孔内水位_水位種別備考>清水位、被圧 孔内水位_水位種別備考
p. 付 5-160 12, 13 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>試験</mark> 番号>0001 トレーサーによる地下水流動層検層_<mark 試験番号>	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>検層</mark> 番号>0001 トレーサーに<br よる地下水流動層検層_ <mark>検層</mark> 番号>
p. 付 5-160 22, 23 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>試験</mark> 方法コード〉1〈/トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>試験</mark> 方法コード〉	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>検層</mark> 方法コード〉1〈/トレーサーによる地下水流動層検層_ <u>検層</u> 方法コード〉
p. 付 5-160 40, 41 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>試験</mark> 番号>0002 トレーサーによる地下水流動層検層_<mark 試験番号>	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>検層</mark> 番号>0002 トレーサーによる地下水流動層検層_<mark 検層番号>
p. 付 5-160 50, 51 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>試験</mark> 方法コード>2 トレーサーによる地下水流動層検層_<mark 試験方法コード>	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>検層</mark> 方法コード>2 トレーサーによる地下水流動層検層_<u 検層方法コード>
p. 付 5-161 5, 6 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>試験</mark> 番号>0001 トレーサーによる地下水流動層検層_<mark 試験番号>	〈トレーサーによる地下水流動層検層_ <mark>検層</mark> 番号>0001 トレーサーによる地下水流動層検層_<mark 検層番号>
p. 付 5-161 27, 28 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>0001〈/トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>	<トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>検層</mark> 番号>0001 トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_<u 検層番号>
p. 付 5-161 49, 50 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>0001〈/トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>	<トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>検層</mark> 番号>0001 トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_<u 検層番号>
p. 付 5-162 8, 9 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>0001〈/トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>	<トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>検層</mark> 番号>0001 トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_<u 検層番号>
p. 付 5-162 30, 31 行目	〈トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>0001〈/トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>試験</mark> 番号>	〈トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <mark>検層</mark> 番号〉0001〈/トレーサーによる地下水流動層検層詳細データ_ <u>検層</u> 番号〉
p. 付 7-123 ページ下から 3 行目	ELEMENT 試験条件 (ひずみ速度?, 荷重計 No?, 荷重計容量?, <mark 校 正係数 K?)>	ELEMENT 試験条件 (ひずみ速度?, 荷重計 No?, 荷重計容量?, <u 較 正係数 K?)>
p. 付 7-124 2 行目	ELEMENT <mark 校正係数 K (#PCDATA)>	ELEMENT <mark 較正係数 K (#PCDATA)>
p. 付 7-124 12 行目	ELEMENT 含水比 (容器<mark 番号?,ma?,mb?,mc?,含水比 w?)>	ELEMENT 含水比 (容器 <u No?,ma?,mb?,mc?,含水比 w?)>

ページ・行	誤	正
p. 付 7-158 ページ下から 10 行目	压密過程_基底応力, 圧密過程_体積変化?, 圧密過程_体積?, 圧 密過程_軸変位量?, 圧密過程	圧密過程_基底応力, 圧密過程_体積変化 <u>量</u> ?, 圧密過程_体積?, 圧密過程_軸変位量?,圧密過程
p. 付 7-184 17 行目	載荷段回数?)>	載荷段 <mark>階</mark> 数?)>
p. 付 7-184 22 行目	ELEMENT 載荷段<mark 回数(#PCDATA)>	ELEMENT 載荷段<mark 階数(#PCDATA)>
p. 付 7-226 26 行目	ELEMENT 試料準備 (試料の準備方法,空気乾燥前含水比?,試料調整後<u の含水比?,土質	ELEMENT 試料準備 (試料の準備方法,空気乾燥前含水比?, 試料調製後含水比?,土質</td
p. 付 7-226 30 行目	ELEMENT 試料調整後<u の含水比 (#PCDATA)>	ELEMENT 試料調製後含水比 (#PCDATA)
p. 付 7-226 40 行目	〈!ELEMENT モールド (モールド内径?, モールド高さ?, モールド $\frac{\alpha}{\underline{d}}$?)〉	ELEMENT モールド (モールド内径?, モールド高さ?, モールド<math \frac{\alpha}{\underline{\underline{L}}}?)>
p. 付 7-226 44 行目	ELEMENT モールド<mark 容積 (#PCDATA)>	ELEMENT モールド<u 容量 (#PCDATA)>
p. 付 7-234 17, 18 行目	状況?, シールの方法?, 刃先部シール <mark>長さ</mark> ?, 上部シール <mark>長さ</mark> ?, サンプリングにおける異常の記 <mark>録*</mark> , 凍結処理の記録?, 土質名称?, 現場での保管方法?, 試料の輸送方法_梱包?, 試料	状況?, シールの方法?, 刃先部シール <mark>厚さ</mark> ?, 上部シール <mark>厚さ</mark> ?, サンプリングにおける異常の記 <mark>載</mark> *, 凍結処理の記録?, 土質名称?, 現場での保管方法?, 試料の輸送方法_梱包?, 試料
p. 付 7-234 25~27 行目	ELEMENT 刃先部シール<u 長さ (#PCDATA)> ELEMENT 上部シール<mark 長さ (#PCDATA)> ELEMENT サンプリングにおける異常の<u 記録 (#PCDATA)>	ELEMENT 刃先部シール<mark 厚さ (#PCDATA)> ELEMENT 上部シール<mark 厚さ (#PCDATA)> ELEMENT サンプリングにおける異常の<u 記載 (#PCDATA)>
p. 付 7-243 11 行目	ELEMENT せん断強さ(せん断強さ_測定の種類,最大荷重,最大トルク?,せん断強さ_</td <td><!--ELEMENT せん断強さ<u-->の算出 (せん断強さ_測定の種類, 最大荷重, 最大トルク?, せん断強さ_</td>	ELEMENT せん断強さ<u の算出 (せん断強さ_測定の種類, 最大荷重, 最大トルク?, せん断強さ_
p. 付 7-245 ページ下から 10 行目	(3) 孔内載荷試験データ(B <u>1421</u> _04. DTD)の定義内容	(3) 孔内載荷試験データ(B <u>1531</u> _04.DTD)の定義内容

ページ・行	誤	正
p. 付 7-270 10 行目	直線勾配法_ <u>上部</u> 離隔長 L2?, 直線勾配法_試験区間の孔径?, 直線勾配法_測定パイプ内径?	直線勾配法_ <mark>下部</mark> 離隔長 L2?,直線勾配法_試験区間の孔径?,直線勾配法_測定パイプ内径?,
p. 付 7-270 23 行目	ELEMENT 直線勾配法_<u 上部離隔長 L2 (#PCDATA)>	ELEMENT 直線勾配法_<mark 下部離隔長 L2 (#PCDATA)>
p. 付 7-271 17 行目	量?, 定常法_天候?, 定常法_管口の高さ?, 定常法_上部離隔長 L1?, 定常法_ <u>上部</u> 離隔長 L2?	量?, 定常法_天候?, 定常法_管口の高さ?, 定常法_上部離隔長 L1?, 定常法_ <u>下部</u> 離隔長 L2?
p. 付 7-271 30 行目	ELEMENT 定常法_<mark 上部離隔長 L2 (#PCDATA)>	ELEMENT 定常法_<mark 下部離隔長 L2 (#PCDATA)>
p. 付 7-280 11 行目	ELEMENT 電気抵抗測定_測定_測定_経過時間(#PCDATA)	ELEMENT 電気抵抗測定_測定_経過時間(#PCDATA)
p. 付 7-280 12 行目	ELEMENT 電気抵抗測定_測定_<u 測定_測定値 (#PCDATA)>	ELEMENT 電気抵抗測定_測定_<mark 観測値 (#PCDATA)>
p. 付 7-280 13 行目	ELEMENT 電気抵抗測定_測定_測定_変化量(#PCDATA)	ELEMENT 電気抵抗測定_測定_変化量 (#PCDATA)
p. 付 7-291 6 行目	<br ***********************************	
p. 付 7-327 1~3 行目	<pre> <!--ELEMENT 平均値_含水比(#PCDATA)--> <!--ELEMENT 湿潤密度(#PCDATA)--> <!--ELEMENT 乾燥密度(#PCDATA)--> </pre>	ELEMENT 湿潤密度(#PCDATA) ELEMENT 乾燥密度(#PCDATA)